

研究開発3 国内グローバル研修 ―英語宿泊研修―

1 目的と期待される効果

(1) 目的

国内で海外を体験できる研修施設において、グローバルな社会問題に関する研修を行うことにより多様な価値観について理解しつつ自己の研究を深めるとともに、英語による自己の考えの発信力、コミュニケーション能力を高める。

(2) 期待される効果

グローバル社会で期待されているグローバル・リーダーの役割についての理解と意識が高まることが期待できる。

2 内容（昨年度まで）

国内の宿泊施設において、3～5日間程度、まったく日本語を使わず、英語のみで生活する。この間に他国の歴史や伝統文化に触れ、異文化理解を深めるとともに、グローバル社会の課題について考察する。

3 実施方法（昨年度まで）

普通科の希望者を対象に3～5日間の宿泊研修を行う。実施後、活動報告書及び活動の記録等を基に学校設定科目「GLアクティブ」の評価とする。

4 検証評価方法

研修終了後にアンケートを実施し、その結果を取り入れ、検証する。

5 今年度の実施方法について

参加希望者が年々増加している研修であったが（H29年度55名、H30年度85名、H31年度91名参加）、コロナ禍の令和2年度は宿泊研修の代わりにオンライン研修を実施することとした。

6 実施内容 「英語オンライン研修」

(1) 実施日 令和2年9月26日（土）27日（日）

(2) 場 所 本校3年A組・B組教室

(3) 対 象 普通科1年希望者 12名

(4) 目 的 英語でグローバルな問題について学び理解を深めるとともに、英語による自己の考えの発進力、コミュニケーション能力を高める。

(5) 講 師 ブリティッシュヒルズ講師10名

(6) 内 容

第1日 26日（土）

9:00～ 9:45 Opening Orientation & Manor House tour

9:55～10:40 講習1 The Sustainable Development Goals & Me

(SDGsが自分や自分の地域にどう関わるか)

10:50～11:35 講習2 SDGs: Zero Hunger

(飢餓撲滅のためのより良い取り組みを考える)

11:45～12:30 講習 3 SDGs: Food & Energy

(食べ物のあり方、再生エネルギーについてより良い取組を考える)

12:30～ 校内講習 Speech Preparation Homework について

(SDGs の 1 つを選び 2 ～ 3 分のスピーチ作成)

第 2 日 27 日 (日)

9:00～ 9:45 校内講習 Speech Preparation (スピーチ発表練習)

10:00～11:30 講習 4・5 Speech Skills (スピーチのコツ、発表 Q&A)

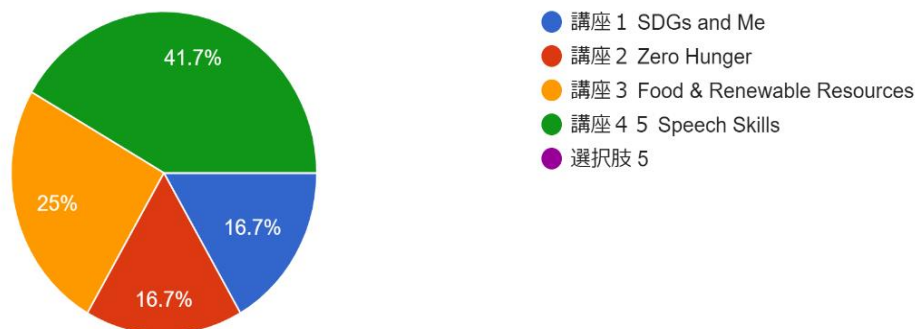
<生徒の変容>

(1) アンケート結果 (N=12) %

	そう思う	どちらかとい うとそう思う	どちらかとい うとそう思わ ない	そう思わない
1 研修に参加して良かった	100			
2 積極的に発言できた	42	50	8	
3 SDGs について英語で意見を言うことが できた	67	33		
4 SDGs について考えたことを英語でスピー チすることができた	83	17		
5 スピーチスキルを学ぶのに役だった	75	25		

6. この研修で一番役に立ったと思う授業はどれですか

12 件の回答



(2) 感想 (抜粋)

- ・オンラインだと話しかけるのが難しいけれど、先生方がフレンドリーに接してくれたため、話しやすかった。実際に行けていたらもっと楽しかっただろうなあと思始っていた。
- ・英語漬けの二日間でもとても良い経験になった。皆のスピーチが上手で 1 日だけの練習なのに驚いた。SDGs についてより詳しくなれてうれしかった。
- ・英語に親しむことができてよかった。すごく楽しかった。時間が足りなかったような気がする。英語のスピーチが楽しかった。
- ・これからも英語で物事を説明・発表していきたい。
- ・オンラインという形だったがそれほど不自由なく英語での研修ができてよかった。私はあまり

英語を話すのが得意でないので少し雰囲気硬直してしまい、あまり積極的に発言ができなかった。もっと気軽にキーワードだけでもどんどん発言したい。先生も面白く、とても楽しい研修だった。また、SDGs がテーマの講習だったのでより世界の問題について積極的に考えるきっかけになり、英語力だけでなく、グローバルな考え方も身についた。

- ・施設に行けなかったのは残念だが、普段できないことができてとてもためになった。また、英語を学ぶというよりたくさん英語に触れることができ、貴重な体験だった。これから、この経験を活かしていけるように努めたい。
- ・オンラインで授業をするのは初めてで、トラブルもあったが、そんな中でも同じグループの生徒と先生で協力してレッスンを受けることができた。自分的には意見を言うのにとっても緊張してあまり発言できなかったと思う。佐倉高校だとまたチャンスがあると思うので、次回はもっと喋れるようにしたい。
- ・オンラインでもとても楽しくて、もし実際に来年行けたらぜひもう一度参加したいと思う。自分の英語力向上にとっても役立つ企画だろう。
- ・上手く喋れなくてもとりあえず発言することで沢山のことが学べたし、こんなにネイティブの方と話せて楽しかった。メンバーもみんな積極的だったし、サポートし合って話せたのがやりやすかった。人によって音量が違うので、時々音が大きすぎて調節するのが少し困った点だった。ラグやフリーズはあったが、他のパソコンが準備されているなど、対応はとても良かったと思う。
- ・ズームだと気軽に話しかけられなかった。チャット（画面に書き込む機能）よりも口で答えるほうがよかった。福島に行きたくなった。

<成果と課題>

例年希望者の多いブリティッシュヒルズでの宿泊研修に代わるものとして、同社によるオンライン講習を開催した。参加生徒のアンケート回答や感想から判断すると、英語で会話したり意見を述べる機会、SDGs についてより考えを深める機会、スピーチ練習の機会として一定の効果があつたと思われる。

オンライン研修の内容については、今後改善の余地がある。一講座 45 分という短時間では、各トピックについて、内容の深まりに欠けたことは否めない。事前指導と連動させることで、オンラインでは、意見交換に多くの時間を割いてもらうなどして学習効果があがるようにする必要がある。また、初回と言うことで参加人数を絞って行つたが、より大勢が参加でき、かつ講習中には小グループに分かれて活動ができるような環境を整えることも必要である。

